

2006年4月28日

各 位

株式会社エムティーアイ
 代表取締役社長 前多俊宏
 (JASDAQ・コード9438)
 問い合わせ責任者
 取締役兼執行役員専務
 経営企画室長 斎藤忠久
 TEL: 03-5333-6323

2006年9月期の中間期および通期業績予想修正に関するお知らせ

2006年1月31日に発表した2006年9月期の中間期および通期業績予想を、下記のとおり修正します。

記

1. 2006年9月期の中間期業績予想修正(2005年10月1日~2006年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表(A)	8,284 (+17.0%)	250 (-)	235 (-)	185 (-)
今回発表(B)	8,515 (+20.2%)	439 (-)	430 (-)	338 (-)
増減額(B-A)	231	189	195	153
増減率	2.8%	75.9%	83.3%	83.2%
2005年9月期の 中間期実績	7,082	299	349	479

()内のパーセント表示は、対前年同期比増減率です。

(2) 単体

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表(A)	5,958 (+12.8%)	10 (95.5%)	0 (100.0%)	20 (-)
今回発表(B)	6,161 (+16.6%)	159 (28.6%)	163 (5.2%)	118 (+74.1%)
増減額(B-A)	203	149	163	138
増減率	3.4%	1492.4%	-	-
2005年9月期の 中間期実績	5,283	223	171	67

()内のパーセント表示は、対前年同期比増減率です。

2. 2006年9月期の通期業績予想修正(2005年10月1日～2006年9月30日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表(A)	18,030 (+22.2%)	850 (+300.5%)	820 (+532.9%)	630 (-)
今回発表(B)	18,500 (+25.4%)	900 (+324.0%)	830 (+540.6%)	540 (-)
増減額(B-A)	470	50	10	90
増減率	2.6%	5.9%	1.2%	14.3%
2005年9月期の 通期実績	14,757	212	129	125

()内のパーセント表示は、対前年同期比増減率です。

(2) 単体

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表(A)	14,420 (+46.3%)	610 (+19.4%)	590 (+32.5%)	400 (+70.9%)
今回発表(B)	14,930 (+51.4%)	660 (+29.2%)	650 (+45.9%)	460 (+96.6%)
増減額(B-A)	510	50	60	60
増減率	3.5%	8.2%	10.2%	15.0%
2005年9月期の 通期実績	9,859	510	445	234

()内のパーセント表示は、対前年同期比増減率です。

3. 業績予想修正の理由

(1) 中間期業績見通しの変更

第3世代携帯電話端末の普及が進む中、コンテンツ配信事業の有料会員数は、着うた[®]を中心に順調に拡大しています。

また、着メロ部門において、退会率低下による売上原価率の低減等の効果もみられました。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、中間純利益ともに、2006年1月31日に発表した連結および単体の中間期業績見通しを上方修正します。

(2) 通期業績見通しの変更

下期についても中間期までの傾向が続き、着うた[®]を中心とする音楽系コンテンツや情報系コンテンツの有料会員数の伸びは堅調に推移するものと見込まれます。

一方で、着うた[®]の洋楽配信やコミック配信等の新規サイト立ち上げに伴う先行投資費用が増加する見込みです。

営業外損益においては、関連会社の株式会社モバイルブック・ジェーピーが電子出版流通プラットフォーム事業を本格化していくことに伴い先行投資費用が発生することから、持分法による投資損失の拡大が見込まれます。

また、テレマーケティング事業を展開する子会社の株式会社ITSUMOにおいて、単年度黒字化の確信が持てない状況のため、繰延税金資産の計上を見送ることにしました。

以上により、連結ベースの売上高、営業利益、経常利益は、2006年1月31日に発表した通期業績見通しを上方修正し、当期純利益については下方修正します。

以上

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定、および、確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因によって、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。



【お問い合わせ先】

株式会社エムティーアイ 経営企画室（松本）

Tel : 03-5333-6323 Fax : 03-3320-0189

E-mail : ir@mti.co.jp URL : <http://www.mti.co.jp>